

令和8年度 西区「つながる・つなぐ」子ども支援事業業務委託に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

令和8年度 西区「つながる・つなぐ」子ども支援事業業務委託
(契約期間：令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

2 選定した委託予定事業者

一般社団法人 こもれび

3 公募期間

令和8年1月6日（火）から令和8年1月30日（金）まで

4 学識経験者の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（五十音順・敬称略）

氏名	所属等
岡崎 永実子	エタニティラボ代表 中小企業診断士
野島 淳	本田小学校元 PTA 会長、西区教育会議 議長
村田 智美	龍谷大学 社会学部現代福祉学科 講師

(2) 選定委員会開催日

第1回選定委員会：令和7年12月17日（水）

第2回選定委員会：令和8年3月6日（金）

(3) 審査基準

	評価項目	配点
企画提案に関する事項	実効性のある適切な企画提案の内容となっているか ・不登校等児童・生徒及び保護者の心情を理解し、課題に対するアセスメントや、相談支援が行えるか ・不登校等児童・生徒に寄り添い、ニーズに応じた居場所づくりを行うなど、校内居場所を利用する児童・生徒が利用しやすい工夫を行っているか ・区役所及び学校と、事業を円滑に推進するための連携が考えられているか ・支援対象者の複合的な課題に対応できるよう、多様な関係機関との連携が考えられているか	40
事業者に関する事項	事業者として適切に事業を実施する能力・類似実績があるか ・事業実施にあたっての実施方針 ・「不登校」に関する現状認識と本事業に対する理解 ・子どもに関する相談支援事業の実績 ・経営の健全性・安定性	30

事業運営に関する事項	事業を運営するにあたっての体制は整っているか ・事業従事者の人数、実績、能力、保有資格は十分か ・事業従事者の研修体制 ・個人情報保護の取組と体制 ・苦情解決の取組と体制	20
所要経費に関する事項	提案内容を確実に実行できる所要経費となっているか ・積算根拠は効率的かつ妥当であるか	10

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

一般社団法人 こもれび

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計）

	参加者
企画提案の内容	82
事業者	67
事業運営	40
所要経費	18
合計	207

(6) 選定理由

- 各選定委員が評価基準に沿って評価を行った結果、委員3名の評価点の合計が最低基準を上回った。
- 西区内における多様な事業実績は高く評価できる。
- 児童・生徒の不登校に関する十分な知見を有し、本事業に対する意欲も高いと認められる。また、類似事業の実績もあることから、本事業を適切に運営できると判断できる。

(7) 付帯意見

事業を安全かつ確実に実施するため、次の事項について対応をお願いします。

- (1) 資金繰り表を作成の上、適切な資金管理を行ってください。
- (2) 備品購入費等について積算の見直しを行い、必要な人員の確保に努めてください。なお、パソコン等については、リース契約の活用も含めて検討してください。